

ALTIS



心を満たす、土質な美と技。

叶えたのは、洗練されたデザインと力強い走り。

空間の細部まで息づいた美意識と。

安心なドライブを実現する技術が結実し。

土質を知るあなたの心を満たしていく。

しなやかに、そして揺るぎない芯を携えて。

アルティスの進化と真価が、今ここに。





G

	2WD	E-Four
メーカー希望小売価格	4,053,000円	4,251,000円
消費税込	3,684,545円	3,864,545円
北海道地区メーカー希望小売価格	4,075,000円	4,273,000円
消費税込	3,704,545円	3,884,545円



*1. 自動車価格(標準価格)は消費税(2023年3月31日までの標準消費税率)を、詳しくは、販売会社におたずねください。
 *2. エコカー減税(車検対応車費及促進税制)による自動車重量税の軽減率。2023年4月30日まで、詳しくは、販売会社におたずねください。

■認定メーカー希望小売価格(消費税別)は21年5月現在のもので参考価格です。価格は販売会社が独自に定めていますので、詳しくは各販売会社におたずねください。 ■北海道地区の価格には標準地価が含まれます。 ■関税別、税金(消費税を除く)、登録料等の消費税は別途申し添えます。 ■オプションおよび取り付け費はメーカー希望小売価格には含まれません。 ■自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要となります。詳しくは販売会社におたずねください。 ■メーカー保証金 11,040円



Driving Space

洗練された心地よいドライブタイムの始まり。
細部まで考え抜かれた機能とデザインが心を満たします。



静かにクリーンに、
モーターのみで走行。
EVドライブモード*1スイッチ

モーターのみを使って走行するモード。早朝・深夜や屋内の駐車場などで、エンジン音や排気ガスを気にすることなく走れます。

*1. ハイブリッドシステムの状態によっては使用できない場合があります。また、走行距離も、ハイブリッドバッテリーの状態によって異なります。



ナビゲーション表示

レーダーレーンズコントロール
表示情報表示

少ない振動移動で情報を確認。
カラーヘッドアップディスプレイ

運転に必要な情報をウィンドシールドガラスの視野内に投影。また、高輝度表示の採用により日中でも高い視認性を確保しました。

※表示の内容は道路の明るさに応じて自動調整され（明るさの条件も可変）、表示位置も任意で調整できます。

寒い日のドライブも快適に。

シートヒーター（運転席・助手席）

長時間のドライブで負担のかかりやすい肩や腰、寒い日に冷えやすい脚部を温めます。センターコンソール部のスイッチでHi-Mid-Loモードの3段階切替が可能です。

ベストポジションでドライブ。

電動チルト&アレスコピックステアリング
（オートチルトアウェイ&リターン機能付）

ハンドル上下の角度（チルトステアリング）と前後の距離（アレスコピックステアリング）を電動で調節ができます。ドライバーに合わせたベストポジションでの運転が可能です。

発電などの非常時に電気製品が使える。

アクセサリコンセント（AC100V・1500W/
コンセント2/非常時給電システム付）

コンセント（AC100V・1500W）を、車内2カ所に設置。AC100Vで最大消費電力1500W以下の電気製品を使用できます。災害などによる非常時に電力が必要なとき給電ができます。



Advanced Safety

先進の歩行者検知機能を搭載し、衝突回避を支援。
走るほどに深まる、ゆとりと安心感をもたらす安全機能。

実安全の追求から生まれた、5つの先進安全機能 / Toyota Safety Sense

1. 直進時の衝突回避・被害軽減をサポート。

プリクラッシュセーフティ（歩行者（緑色）・自転車運転者（青）検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式）

直進時の車間・歩行者（緑色）・自転車運転者（青）検知機能



【緑色・自転車が直進を検出した時も検知。】

■カラーヘッドアップディスプレイにも表示されます。



【緑色はもちろん、夜間の歩行者も検知。】

交差点右折時の対向直進車・右左折時の対向方向からくる横断歩行者検知機能



【直車右左折時、対向方向から検出してまた歩行者も検知。】

交差点での検知にも対応。

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に対向方向から横断してくる歩行者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせ、その後プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

緊急時操作支援機能

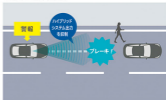


ドライバーによる回避操作をきっかけに操舵と車線逸脱抑制をサポート。

歩行者、自転車運転者、車両と衝突の可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合、ドライバーの回避操作があったとき、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。

※回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物がある状況が判断された場合には作動しません。

低速時の加速抑制機能



低速時の自車直前にいる歩行者、自転車運転者・車両との衝突回避・被害軽減をサポート。

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合、ハイブリッドシステム出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

※本機能はインテリジェントクリアランスソナー（パーキングサポートブレーキ）機能と同様に対象物がある際にも対応しては作動しないシステムで、インテリジェントクリアランスソナー（パーキングサポートブレーキ）機能とは別の検知機能です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

■道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■プリクラッシュセーフティはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ■数値はトヨタ自動車株式会社測定値。

Toyota Safety Senseを安全にお使いいただく上の留意事項説明

Toyota Safety Senseは予防安全パッケージです。ご契約に際し、Toyota Safety Senseおよびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。（ご使用になる際のお客さまへのお願い） ■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。 ■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすることと思われる事故につながり、重大な損害およびお人身被害の場合は死亡につながるおそれがあります。 ■ご使用前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。 ■お客様ご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

2. 先行車との車間距離を保って追従走行。

レーダークルーズコントロール（全車道追従機能付）



【車道に適応して追従支援してくれるので、ロングドライブも快適。】

直進道路の渋滞時などの低速走行がラクに。 ■ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車道に合わせた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持。先行車が加速した時はドライバー操作による加速を行い、追従走行を再開します。



【カーブ時の速度をコントロール。】

【カーブ速度抑制機能】

レーダークルーズコントロールで走行中、システムが必要と判断した場合、ステアリングの切り始めで速度抑制を開始し、同時にカラーヘッドアップディスプレイ、マルチインフォメーションディスプレイでシステム作動中であることをお知らせします。

※道路に広い幅やカーブを走行している時は、カーブ速度抑制機能は作動しない場合があります。 ※道路状況やアクセルペダル操作によって、対象物がある状況が判断された場合、カーブ速度抑制機能は停止されます。

■車間距離維持は状況により作動があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。 ■設定速度は、制限速度、交通の流れ、道路幅、気候などを考慮して適宜設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご利用できない場合があります。 ■高速道路中自動車専用道などでご利用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

■本機能はオプションです。 ■真直ぐなカメラ、レーダー検知機能はイメージです。

3. 高速道路のクルージングをサポート。 レイトレーシングアシスト[LTA]



【車線の中を走行するために必要なステアリング操作の一部を支援*1。】

カメラ認識技術の向上により、レイトレーシング機能が大幅に向上しました。曲がり角など直線（直線）が見えないまたは見えない場合も、先行車を追従してステアリング操作を支援します。



【車線をはみ出そうなときは、プラーズディスプレイ表示に加え、ステアリング操作の一部を支援。】

直線だけでなく、アスファルトや緑石などの境界から逸脱すると判定した場合も支援します。

【ドライバー異常時対応システム】

レイトレーシングアシスト[LTA]制御中にドライバーの無操作状態が継続している場合、音と表示と減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザードとホーンで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自車・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解放も行います。

■ LTA Lane Tracking Assist *1. レーダークルーズコントロールを有効していない場合でも、事故被害低減のための車線追従制御機能、車線逸脱抑制機能は作動します。<レイトレーシングアシストについて> ● 直進道路や自動車専用道路で直進時にのみ、● レイトレーシングアシストは自動で車線変更を促すだけでなく、運転者の意図を確認して車線変更しない場合、運転者は常に自分の意図で車線の状態を把握し、ステアリング操作で車線変更し、安全運転を心がけてください。● ステアリングから手を離すと、自身の意図でステアリング操作を行ってください。● 車線追従制御機能（車線追従支援機能は除く）、車線逸脱抑制機能は道路の幅が狭い路上で作動します。● 雨・雪・霧などの悪天候下では、車線追従制御機能、車線逸脱抑制機能が正常に作動しない場合があります。● 車線追従制御機能は、車線追従支援機能がある場合（ワンドライブレール、道路幅が広いなど）● 社会通行方向進行中 ● 急カーブ走行中 ● 急一帯一帯で車線が見えない場合 ● 急カーブの急カーブなど ● 直進道路の急カーブなど ● 車線追従制御機能、車線逸脱抑制機能が正常に作動しない場合があります。● 車線追従制御機能の作動をキャンセルする場合があります。● 車線を見失った時 ● ドライバーの急加減速操作を検知し、LTA（ステアリング、ブレーキ、パドルの操作など） ● 車線追従制御機能、車線逸脱抑制機能が正常に作動しない場合があります。● または連続してはいない場合は正常に作動しない場合があります。● 注意に車線から逸脱して走行するなど、システムの状態を確認する行為は必要です。絶対にやめください。● 車線追従制御機能が先行車に追従する状態を行う場合、先行車が車線変更、または急ハンドルを打って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も併走して走行し、レーンをはみ出さずに行きます。先行車がある場合、自車も併走して走行し、レーンをはみ出さずに行きます。● ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路の一部を除く約50km/h以上で走行している場合に作動します。車線変更を認識できない場合があります。システムが正常な運転状態を認識している場合は作動しません。

4. 夜間の見やすさをサポート。 オートマチックハイビーム[AHB]



【歩行者や障害物のいち早い発見に貢献。】

ハイビームとロービームを自動で切り替え。遠くまで照らせるハイビームでの走行頻度が高まり、夜間走行時の視野が広がります。

■ 対応(Automatic High Beam) ● オートマチックハイビームは、自動車速約35km/h以上で作動します。● ハイビーム/ロービームの自動切り替えは状況により異なります。● 夜間走行時には常に周囲の状況を確認し、必要に応じて手で切り替えるなど、安全運転を心がけてください。● 運転状況、車両異常により実効状況等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

5. 標識の見逃し防止をサポート。 ロードサインアシスト[RSA]



単眼カメラで道路標識を認識しマルチインフォメーションディスプレイとカラーヘッドアップディスプレイに表示します。

■ RSA Road Sign Assist

認識する道路標識
 最高速度
 制限速度
 50
 禁止
 通行禁止
 最高速度
 マルチインフォメーションディスプレイ表示
 速度規制を越えたり場合などは、表示とブザーでお知らせする機能も。

■ Toyota Safety Sense の付帯機能

先行車発進告知機能[TMN]



交差点での「うっかり出遅れ」をプザー&マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせします。

■ TMN Traffic Movement Notification ● フォワードリジション/TP/混雑でブレーキペダルを踏みこんでいる車に前方に移動し、フロントリジション/TP/混雑、またはレーダークルーズコントロール（全車道認識機能付機能）自動停止機能による場合、前方のフロントリジション/TP/混雑でブレーキペダルを踏みこんでいる場合は、ブレーキペダルを踏みこんでいても作動します。● 車速が約40km/h以上進入する車速が速くなった場合、システムが検出した場合に作動します。なお、検出OFF/ONがより適切なタイミングが可能となります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

■ 写真はイメージです。■ 写真はカメラ、レーダーの検知範囲はイメージです。

Other Safety

車線変更後の後方確認をアシスト。

ブラインドスポットモニター(BSM)



隣の車線を走る車両をレーダーで検知。ドリアミラーでは確認しにくい、後方ウエアリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約60m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知すると、ドリアミラーに搭載されたLEDインジケータが点灯。その際、ウィンカーを操作するとLEDインジケータが点滅し、より注意喚起します。



インジケータ部

■BSM: Blind Spot Monitor ■検知対象の向きと大きさとは、小型の二輪車より大きな車両となります。一部の特殊な道路状況下では、静止物に対してインジケータが点灯する場合があります。■検知対象: 道路状況、および車線状況によっては、検知されない場合があります。■BSMは、車線変更時の後方確認をアシストするシステムです。実際の車線変更時にはドライバー自ら周囲の安全状況を確認する必要があります。

ガラスや壁などの静止物を検知して、衝突被害の軽減に寄与。

インテリジェントクリアランスソナー【パーキングサポートブレーキ(静止物)】



アクセルの踏み間違いや踏み過ぎなどで起こる衝突を検知し、被害の軽減に寄与するシステムです。車庫入れなどの運転時、静止物の接近を表示とブザーで知らせる「クリアランスソナー」に、静止物との接触を感知する機能を追加。前後進行方向にある壁などの静止物を検知している場合、発進時にハイブリッドシステム出力を抑制し、さらに距離が増えるまで自動(被害軽減)ブレーキをかけます。

■インテリジェントクリアランスソナー、リアパークアシストブレーキは、自動(被害軽減)ブレーキとは異なるシステムではありませんが、必ず止まることを覚悟するものではありません。運転時、車両前方および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてシステムが作動する場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。■リアクロストラフィックブレーキのレーダーは高周波の車両を検知していません。必ずレーンキープモニターを併用してください。■駐車検知を行う場合は駐車する必要があります。同じ周波数の他の機器がブレーキ制御を試みることがあります。■インテリジェントクリアランスソナー、リアクロストラフィックブレーキの自動(被害軽減)ブレーキ制御を試みることがあります。■インテリジェントクリアランスソナー、リアクロストラフィックブレーキの自動(被害軽減)ブレーキが作動した場合はブレーキ制御は必ず解除されるため、そのまま一度進退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されません。再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。

後方から接近する車両を検知して、衝突被害の軽減に寄与。

リアクロストラフィックオートブレーキ【パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)】



駐車場から後退する際に、自車の左右後方から接近してくる車両をレーダーで検知。ドリアミラー内のインジケータ点滅とブザーによりドライバーに注意喚起します。衝突の可能性がある場合は、自動的にブレーキ制御を行うことで接近車両との衝突被害軽減を支援します。

■リアクロストラフィックオートブレーキは、必ず止まることを覚悟するものではありません。運転時、車両前方および天候状態等によっては作動しない場合があります。

■インテリジェントクリアランスソナー、リアパークアシストブレーキは、自動(被害軽減)ブレーキとは異なるシステムではありませんが、必ず止まることを覚悟するものではありません。運転時、車両前方および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてシステムが作動する場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。■リアクロストラフィックオートブレーキのレーダーは高周波の車両を検知していません。必ずレーンキープモニターを併用してください。■駐車検知を行う場合は駐車する必要があります。同じ周波数の他の機器がブレーキ制御を試みることがあります。■インテリジェントクリアランスソナー、リアクロストラフィックオートブレーキの自動(被害軽減)ブレーキ制御を試みることがあります。■インテリジェントクリアランスソナー、リアクロストラフィックオートブレーキの自動(被害軽減)ブレーキが作動した場合はブレーキ制御は必ず解除されるため、そのまま一度進退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されません。再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。

駐車場や交差点で、周囲の安全確認をサポート。

パノラミックビューモニター(シースルービュー機能付)



車両を上から見たような映像をディスプレイオーディオに表示。運転席からの目視だけでは見にくい、車両周辺の状況リアルタイムでしっかり確認できます。さらにクルマを透かして外を見るような映像で周辺を確認できるシースルービュー機能を採用しました。

■カメラが検知しにくい状況は限られており、実物より遠く見える場合があります。映像は遅延せず、必ず周囲の安全を直接確認しながら運転してください。



シースルービュー(サイドシーム)機能



パノラミックビューモニター(パノラマビュー)機能



パノラミックビューモニター(パノラマビュー)機能



サイドビュー(サイド)機能



パノラミックビューモニター(パノラマビュー)機能

"Let's Select Your Only Style."

オーダーメイドスタイル



①カーシートマット(ラグジュアリータイプ)
(1台分)¥39,776(送料別)¥41,160
【標準色:黒/生地:高級合成繊維(100%)】
【生地:高級合成繊維(100%)】
【生地:高級合成繊維(100%)】



②ロングヘイジー(標準仕様・高冷却仕様)
(1台分)¥28,952
【標準色:黒/生地:高級合成繊維(100%)】
【生地:高級合成繊維(100%)】
【生地:高級合成繊維(100%)】



③シートカバー(ロイヤルタイプ)
(1台分)¥52,008
【標準色:黒/生地:高級合成繊維(100%)】
【生地:高級合成繊維(100%)】
【生地:高級合成繊維(100%)】



④ヘアードライヤー(ラグジュアリータイプ)
(1台分)¥37,730(送料別)¥39,300
【標準色:黒/生地:高級合成繊維(100%)】
【生地:高級合成繊維(100%)】
【生地:高級合成繊維(100%)】

●その他の商品も取り扱っております。詳しくは販売会社までお問い合わせください。



■オプション・サブディーラー・サービスセンター(以下「サービスセンター」)は、販売が対象地域に限り一時的に営業を停止している場合があります。全ての販売店に営業しているわけではありません。営業再開の予定は各サービスセンターにお問い合わせください。詳しくはホームページをご覧ください。https://www.toyota.co.jp/faq/027/faq027_04.html#faq027_04_04_04

●ペダル踏み間違い時発進抑制装置 ●車線逸脱警報 ●夜間ライト ●自動駐車アシスト装置 ●安全確認を支援する装置。あくまで補助装置です。必ずドライバー自身が安全を確認してください。

Photo: ©E-Real, B&WカメラがプリントされたTシャツはメーカーオプション。画像はイメージです。 ●写真はカメラ、レーダーの検知範囲はイメージです。

●写真の画像は検知範囲のみに適応の状況とは異なる場合があります。点灯をしても、実際の走行状況を示すものではありません。 ●設置後の詳しい内容は、各車の取扱説明書をご覧ください。 95 - 96 - 97

